医療法人　成心会　広報誌

Take Free

にじいろ

2024
夏号

Contents

■肺炎球菌について

■ゲームセンターあおぞら開店

■経口補水液 OS-1 の飲ませ方のコツ

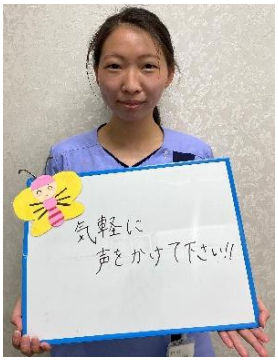
■スポーツイベントとお茶会をしたよ

■防災センターで体験してきました

■新入職員紹介

医療法人　成心会　ふじわら医院

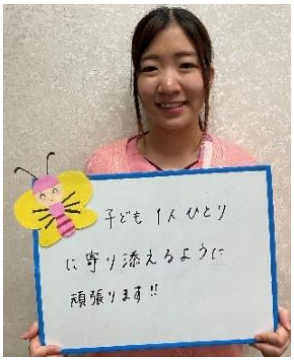
新入職員を紹介します。



事務

臨床心理士

看護師



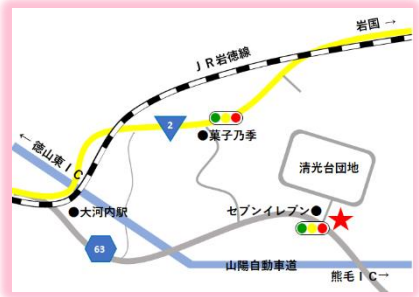
保育士

保育士

よろしくお願いいたします。

アクセス

本院



〒745-0651
山口県周南市大字大河内 256-14

●医療法人 成心会 ふじわら医院
TEL：0833-91-7100　FAX：0833-91-7101

●児童発達支援・放課後等デイサービス きかん車
TEL：0833-91-7233　FAX：0833-91-7101

●相談支援事業所 きかん車
TEL：0833-91-7233　FAX：0833-91-7101

●病児保育室 わんぱくの国
TEL：0833-91-7233　FAX：0833-91-7101

D.S.C オリーブ

南周防大橋を渡り
右折後、水色の
看板が目印です！

〒742-1111
山口県熊毛郡平生町佐賀 3775-46

●児童発達支援・放課後等デイサービス あおぞら
TEL：0820-25-3365　FAX：0820-25-3616

●児童発達支援・放課後等デイサービス そよかぜ
TEL：0820-25-3365　FAX：0820-25-3616

●相談支援事業所 エンジュ(槐)
TEL：0820-25-3615　FAX：0820-25-3616

●病児保育室 のびのび
TEL：0820-26-4145　FAX：0820-25-3616

周南市
大河内

ふじわら医院 本院

熊毛郡
平生町

D.S.C オリーブ

医療法人成心会 ふじわら医院

肺炎球菌について

日本人がかかる肺炎の中で主な原因は『肺炎球菌』です。
肺炎球菌による感染症に対して、すべての肺炎などが防げるわけではありませんが、有効性・安全性が確認されているワクチンがあります。

症状

発熱・咳・息切れなど
※免疫力が弱い乳幼児や高齢者は重症化することがあります。

予防接種

対象・65 歳の方
・60～64 歳で持病がある方

※生涯で１回のみとなります
接種の機会を逃さないよう
ご注意ください。

費用助成があります。
（助成金については市によって異なります。）
市から届いた受診券を
必ずお持ちください。

※完全予約制です。詳しくはスタッフまでお尋ねください。

児童発達支援・放課後等デイサービス きかん車

スポーツイベント と お茶会 をしたよ

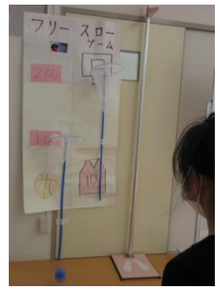
５月は、下松市地域交流センターのホールをお借りして、中学生グループの軽スポーツイベントを行いました。
公共施設を使う際のマナーや、スポーツを楽しむためのエチケットを確認。
ペタンク、グラウンドゴルフ、モルック、ふらばーるボールなど、学校の体育ではやらないスポーツばかりでしたが、ルールブックをみんなで読み、みんなで楽しむことが出来ました。体を動かすと、気分もリフレッシュ！
笑顔がたくさん見られました。

６月は、小学生グループでお茶会を開きました。
まずは先生のお手本を見て、次に自分でお茶をたてて、お菓子と一緒にいただきました。
苦いので飲めないというかな、という大人の予想は大きく外れ、
「苦くない」、「美味しい！」とのこと。
最後は職員にもお茶をたてる様子を発表しました。静かに集中し、
手際よくお茶を点てる姿は、とってもかっこよかったです！

児童発達支援・放課後等デイサービス あおぞら

ゲームセンターあおぞら 開店 !!

夏のイベント、ゲーム祭り（ゲームセンターあおぞら）を開催しました。
ゲームは、クレーンゲームに射的、（力作？の）ワニワニパニック、バスケットシュートなどなどです。
コインの代わりのチケットを用意して準備万端のオープン！
景品やメダルはないけれど、みんなニコニコ、時間いっぱい遊びました。
チケットの枚数は決まっています。どこに使うのか、全部使うのか使わないのか、
一気に使うと後から遊べないなど自分で考えてコーナーを回ります。
無料コーナーで遊ぶお子さんにゲームに誘うと「後半で使うから（今は行かん）」と
しっかり返事が返ってきました(^O^)。
積極的に動いている様子がたくさん見られました。



児童発達支援・放課後等デイサービス そよかぜ

防災センターで体験してきました

親子イベントで光消防署防災センターに行ってきました。
消防士さんから防災についてのお話を聞き、いよいよ体験へ・・・
地震体験は、震度６の横揺れに大人も子供もびっくりで、必死に柵にしがみついていました。
次に煙避難体験は、扉を開けた時の煙に「歩けるかな？」と不安になりながら、煙が充満していて先が何も見えない暗い通路を、身体を寄せ合って壁を触りながら進みました。手探りで慌ててしまい出口をなかなか見つけられなくて、出られたときは「よかったー出られた」とホッとした声が聞こえました。
最後に親子で初期消火体験をしました。
レバーを抜く子どもたちはとても真剣！
消火できたときは笑顔になっていました。
怖さを実際に体験することで、災害に対して関心を持ち、防災意識を高めることができました。

病児保育室 わんぱく・のびのび だより

『経口補水液 ＯＳ－１の飲ませ方のコツ』

感染性腸炎を原因とした下痢・嘔吐による脱水症における経口補水液ＯＳ－１の飲ませ方の紹介です。

～飲ませるタイミング～

- 下痢・嘔吐が続いているとき
- 嘔吐が治まったとき
- 食事ができるようになったとき

～お子さんが自分で飲めないとき～

- 横に向かせた姿勢から 45 度くらい起こして支えながらスプーンで飲ませる。
- 味を嫌がる場合は、ゼリータイプがしょっぱさを感じにくく、飲みこみやすい。
  それでも難しい時は、ベビースポイトを使用してみるのも良い。

※いきなり大量に飲んでしまうと、嘔吐をしてしまうことがあります。少しずつ飲ませるようにしましょう。

作品紹介

はらぺこあおむしを作ったよ～♪